

# FUDOOKA HIGH SCHOOL

## Super Global High School (SGH) NEWSLETTER

No. 6

### 2年次外国語科「異文化理解」

10月30日(火)、2年次外国語科の「異文化理解」の授業では、現在「共生」のテーマのもと、それぞれの班が各々のテーマにそって研究を行っているところです。この日は、埼玉大学教育学部教授の桐谷正信先生との「相談会」を行いました。すべての班が研究内容や今後の計画について順に口頭説明を行い、桐谷教授から有益なアドバイスをいただきました。

### 「世界津波の日」2018 高校生サミットin和歌山

10月30日(火)と11月1日(水)に「世界津波の日」2018 高校生サミット in和歌山に本校より2年次普通科の林美希、茂串怜奈の2名が参加しました。日本を含めた世界49か国の高校生が、津波をはじめとした自然災害からどのようにして多くの命を護ることができるか議論しました。まずは分科会で各国の状況を発表し合って総括し、グループ全体のアクションプランを持ち寄り総会で報告、「稲むらの火継承宣言」を作成しました。東京大学大学院情報学環の片田特任教授による防災講演会では、「逃げることの大切さ」を改めて感じる心のもったご講義をいただき、防災・減災についての理解を深めました。参加生徒は、国境を超えて問題意識・同時代に生きる使命感を共有しながらも、普段の生活ではおよそ巡り会えないような国々から来た人々との出会いを大いに楽しんでいました。今後も続いていくであろう気候変動による諸問題を解決すべく、全世界の若き防災大使同士が手を携えて取り組んでいくことが望まれます。



## 国際交流(コロンビア女子ラグビーチーム)

11月2日(金)、コロンビア共和国が取り組んでいる外交推進事業「スポーツ・文化青年外交団」として、ユース世代の女子ラグビーチーム(選手7名、コーチ1名)とコロンビア共和国外務省職員の方が来校し、5時間目は2年次普通科のコミュニケーション英語の授業、6時間目は1年次外国語科の総合英語Cで生徒との交流を行いました。5時間目は、グループに分かれ折り紙でこのぼりを作成し、6時間目は本校生徒による日本文化紹介のポスターセッションを行いました。英語だけでなく、スペイン語もその場で学びながら、活発に交流が行われました。



## SSH・SGH合同校内サイエンス教室

11月10日(土)、不動岡高校サイエンス教室が行われました。サイエンス教室はSSHとSGHの合同企画で、小中学生のための様々な企画が行われました。SSHの方では様々な科学実験ショーなどが体験できました。SGHでも「英語で遊ぼう!」と「海外の文化に触れよう」の二つを企画しました。外国語科の生徒たちや、マレーシア研修に行った生徒たちが参加者と一緒に楽しみつつ異文化理解について学べるクイズなどを実施しました。

## Waseda International Symposium on Education and Culture 2018 (WaiSEC 2018) 参加

11月16日(金)から18日(日)、2泊3日で早稲田大学本庄高等学院にてWaiSEC2018が開催されました。本イベント自体は4日間の開催でしたが、本校代表の4人の生徒たちは2日目からの参加でした。生徒たちは早稲田大学附属高等学院の生徒たちやアジア諸国からの高校生とともに、「Asia—Coexistence among People and with Nature」(アジア—人々の、そして自然との共存)をテーマに口頭発表やポスター発表、フィールドワークなどを行いました。他の生徒たちの発表に興味津々な様子で耳を傾けると同時に、ポスターへの質問へも活発に答えていました。また、フィールドワークでの学びをもとに他の生徒と協力してプレゼンテーションを行いました。充実した行程をしっかりと学びに活かすことができました。

